

会員会社紹介

新日鉄住金ソリューションズ株式会社

テレコムソリューション事業部
エンジニアリング第一部
シグナリングサービスグループ
グループリーダー
柄澤 啓之



会社紹介

新日鉄住金ソリューションズは、新日鉄の情報システム部門に起源を持つユーザー出身のシステムインテグレーターであり、NSSOLという略称で呼ばれています。業務系のシステムインテグレーターのイメージが強いかもしれませんが、テレコムの仕事は、1995年より交換機のホスティングという形でスタートし、2000年頃にはキャリア様のバックボーンネットワークの構築・運用、2010年には、全社のテレコム向けビジネスをまとめ、テレコムソリューション事業部を発足。テレコム専門の部隊として、近年ではコアサービス設備の構築や、統合モニタリングシステム、監視系システムの構築など、現在の活動は多岐に渡っています。

当社の特徴

当社はユーザー系システムインテグレーターという特徴を生かして、常にお客様視点を第一としたソリューション提供を心がけています。製品メーカーではないため、特定の製品に依存することなく、常にお客様に最適なソリューションを国内・国外問わず探し出し、当社で技術担保や体制構築を行ったうえで、お客様への提案活動、構築・運用サービスを提供させて頂いております。

直近の取組

近年は仮想化技術の発展、ソフトウェア化の発展やお客様環境のマルチベンダー化に伴って、物理的にはシンプルになっても、システムとしての複雑性はより増していると言えます。当社はマルチベンダーの環境であっても、当社独自の試験を実施し、組み合わせで

の動作を保証するという活動を日々行っています。組み合わせで動かす時に大事になってくるのは、TTC等の標準です。組み合わせ時の動作に問題がある場合は、標準を基に当社が間に立って必要な修正をメーカーに対して依頼をし、修正してもらいます。また、海外製品を国内に持ってくる場合は、TTCを参照しながら、国内で使用できるようにメーカーに対し、製品のローカライズをサポートを行っています。

このような活動においては、標準化の背景にある議論等の理解も重要であり、会員となったことを契機により深いTTC活動、標準化の理解に努めるとともに、今後TTCにおいては会員の皆様のご協力を得ながら、標準化活動にも微力ながら貢献できればと考えています。



テレコムソリューション事業部所在ビル
(中央区新川二丁目東京住友ツインビル東館)